

## NEWS23 週刊報告      ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：8/5～8/9

### ・8/5(月)

日韓関係、表現の不自由展、香港デモ、アメリカで銃乱射相次ぐ、れいわ新選組、立憲民主党、【異論反論】#表現の不自由展中止、ニューヨーク株式市場などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、表現の不自由点については放送法上問題と考えられる場面が見られました。また、日韓関係。表現の不自由展。アメリカで銃乱射相次ぐについては検証者の所感を記しました。

### ・8/6(火)

綾瀬はるか聞く「原爆」、広島の式典、世界同時株安、日韓関係、【異論反論】#原爆の記憶などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、【異論反論】#原爆の記憶については放送法上高く評価できるものでした、また【異論反論】#原爆の記憶については検証者の所感を記しました。

### ・8/7(水)

ホルムズ海峡、北朝鮮、小泉進次郎議員と滝川クリステルさんが結婚、日本の輸出管理、埼玉県幸手市長を暴行で逮捕、吉村大阪市長が大村知事を批判、表現の不自由点を脅迫した男性を逮捕などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、小泉進次郎議員と滝川クリステルさんが結婚および吉村大阪市長が大村知事を批判については放送法の観点から不十分な箇所が見られました。また、小泉進次郎議員と滝川クリステルさんが結婚については検証者の所感を記しました。

### ・8/8(木)

日韓関係、森友学園自殺職員が公務災害認定などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

### ・8/9(金)

長崎原爆投下から74年、森友学園問題、津田大介氏イベント中止などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

|   |            |               |
|---|------------|---------------|
| テレビ局：TBS  | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年8月5日 |
| 出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕<br>森田正光（気象予報士）  |            |               |
| 検証テーマ：日韓関係、表現の不自由展、香港デモ、アメリカで銃乱射相次ぐ、れいわ新選組、立憲民主党、【異論反論】#表現の不自由展中止、ニューヨーク株式市場  |            |               |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女子ゴルフの渋野日向子選手が全英女子オープン優勝</li> <li>・台風8号・9号が接近し更に10号も</li> <li>・日韓関係</li> <li>・表現の不自由展</li> <li>・香港デモ</li> <li>・病と戦う子どもたちを癒やす犬</li> <li>・アメリカで銃乱射相次ぐ</li> <li>・れいわ新選組</li> <li>・立憲民主党</li> <li>・そらとぶ車</li> <li>・フランス人発明家がフライボードでドーバー海峡を横断</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・【異論反論】#表現の不自由展中止</li> <li>・ニューヨーク株式市場</li> </ul>  |            |               |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日韓関係：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>スタジオで小川キャスターが「続いては、悪化の一途をたどっています、日韓関係です。日本政府が先週韓国をいわゆるホワイト国から除外する手続きに入りまして、輸出管理を強化しましたがそれでもそれに対して韓国では週が明けても反発が強まっています。」とコメントして、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。</p> <p>ムン・ジェイン大統領「日本政府は痛ましい過去を乗り越えて、互恵的な関係を発展させてきた韓日両国の国民に大きな傷を与えた。」</p> <p>菅官房長官「韓国側の我が国に対する過剰な主張は全く当たらない。」</p> <p>ナレ「今日も応酬が続いた日韓両政府、」</p> <p>"ナレ「こうした中、韓国政府は日本が輸出管理を強化した品目について自力での安定供給を目指す競争力強化策を発表しました、日本への依存度が高い100品目については集中して投資する、といます。一方、日本人にも人気の観光地、ソウルのみョンドン地区などでは日本製品の不買と日本への旅行中止を呼びかける旗を設置することが発表されました。さらに、」</p> <p>韓国公正取引委員会関係者「当初先月に発表する予定だったものを韓日関係に配慮して延期したが日本が経済報復をしたので発表した。」</p> |            |               |

ナレ「韓国の公正取引委員会は日本企業 4 者に対し部品の販売で談合したとして課徴金およそ 8 億円の支払いを命令しました。また、韓国軍は 6 月には見送っていた竹島での訓練を今月実施する方向で検討しているということです。」

VTR を受けてスタジオで小川キャスターが「日韓関係の悪化が様々な問題に波及していますけれども、次にお伝えする問題もそうした空気が影響しているかもしれません。」とコメントしていた。

このトピックに当てられた時間は 124 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・表現の不自由展：結論→問題あり

小川キャスターの「日韓関係の悪化が様々な問題に波及していますけれども、次にお伝えする問題もそうした空気が影響しているかもしれません。」というコメントや山本キャスターの「従軍慰安婦を題材した少女の像などを展示していた企画展が中止に追い込まれました。抗議や脅迫が相次いだという理由です。」というコメントを導入に以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ナレ「表現の自由を守れ、と書かれたプラカードを持って集まった人たち、」

"ナレ「するとそこへ。」

街宣車「何がお前、表現の自由か、表現の不自由展中止、バンザーイ、バンザーイ。」

ナレ「名古屋市で開かれている国際芸術祭、愛知トリエンナーレ、その中の企画展示、表現の不自由展が中止に追い込まれた問題の波紋が広がっています。」

大村秀章（愛知県知事）「今朝でありますけれども、また一通のメールが件に届きまして、そこには『私の部下千葉真司が実行した京都アニメーション放火はお楽しみいただけましたでしょうか、ガソリンを散布します』と。」

"ナレ「中止が決まった後も脅迫が続く表現の不自由展、展示されていたのは沖縄でのアメリカ軍機の墜落を扱ったアートや、従軍慰安婦と日本兵を題材にした絵画、憲法 9 条を詠んだ俳句、原発事故にまつわる問題を描いた映像作品などでした、各地の美術館などから撤去されたり展示を拒否されたりした作品を集めたといいます、その狙いについて芸術監督を務める津田大介さんは。」

津田大介「表現の自由をテーマにしたかったんですよ。表現の自由をめぐる現在地を問題提起することであり、湧き上がる賛同、あるいは反感を可視化することにも意味をもたせた展示企画。」

"ナレ「最も注目されたのが従軍慰安婦を象徴する少女の像でした。週末に会場を視察した名古屋市の河村市長は。」

河村たかし（名古屋市長）「日本国全体がですね、これを認めた、ように見えるじゃないですか、これ。即刻展示の中止ですか、は申し入れる、と。」

ナレ「芸術祭の事務局には脅迫やテロ予告とも取れる電話やメールが相次いだことから、主催する愛知県は安全が確保できないと判断、表現の不自由展はわずか 3 日で中止を余儀なくされたのです。」

津田大介「表現の自由が後退する悪しき事例を作ってしまったことに対する責任は非常に重く受け止めています。」

ナレ「憲法 21 条に定められた表現の自由、競漕道はその表現の自由をめぐる知事と市長の対立にも発展しました。」

"ナレ「展示の中止を求めた、河村市長の発言について大村知事は。」

大村秀章知事「憲法違反の疑いが極めて濃厚ではないか、河村さん得意げになって色んな所で胸を張ってね、この発言をテレビの前で言われていますけれども、一私人が言うのとは違うんでしょね、この内容は良くてこの内容はいけない、と言うことは公権力がやるということは憲法 21 条による検閲と取られても仕方がない、これ裁判されたら直ちに負けますよ、完璧に。」 "

"ナレ「これに対し河村市長は、」

河村市長「慰安婦さんというのは残念ながら、世界中にあるんです、それを否定しとるわけではない、数十万人のアジア各地の女性を強制的に連れて行ったと、それは事実と違う、ということをやると、税金を 10 億も使ってますよ、公共の主権に見えるところでやるのはやめてちょう、といくらなんでも、最低限の規制と言うたら感じ悪いけれど、は必要でしょう。」 "

大村秀章「税金でやるから、こういう事やったらいけないんだ、自ずと範囲が限られるんだというのは、これは全く逆ではないかと思えますね、公権力を持ったところだからこそ、表現の自由は保障されなければならない。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「展示会中止という結果にはなりましたが、こうした応酬ですとか一連の事の顛末も含めて、なんだか皮肉にも日本における表現の自由、を考えるこれが一つのきっかけになっている、どこかリアルで壮大な表現の不自由展を現実社会で見せられているそんなふうにも感じるんですけども、そもそもこの展示会を中止に追い込んだのは脅し、ですよ、これは許されるものではない。」

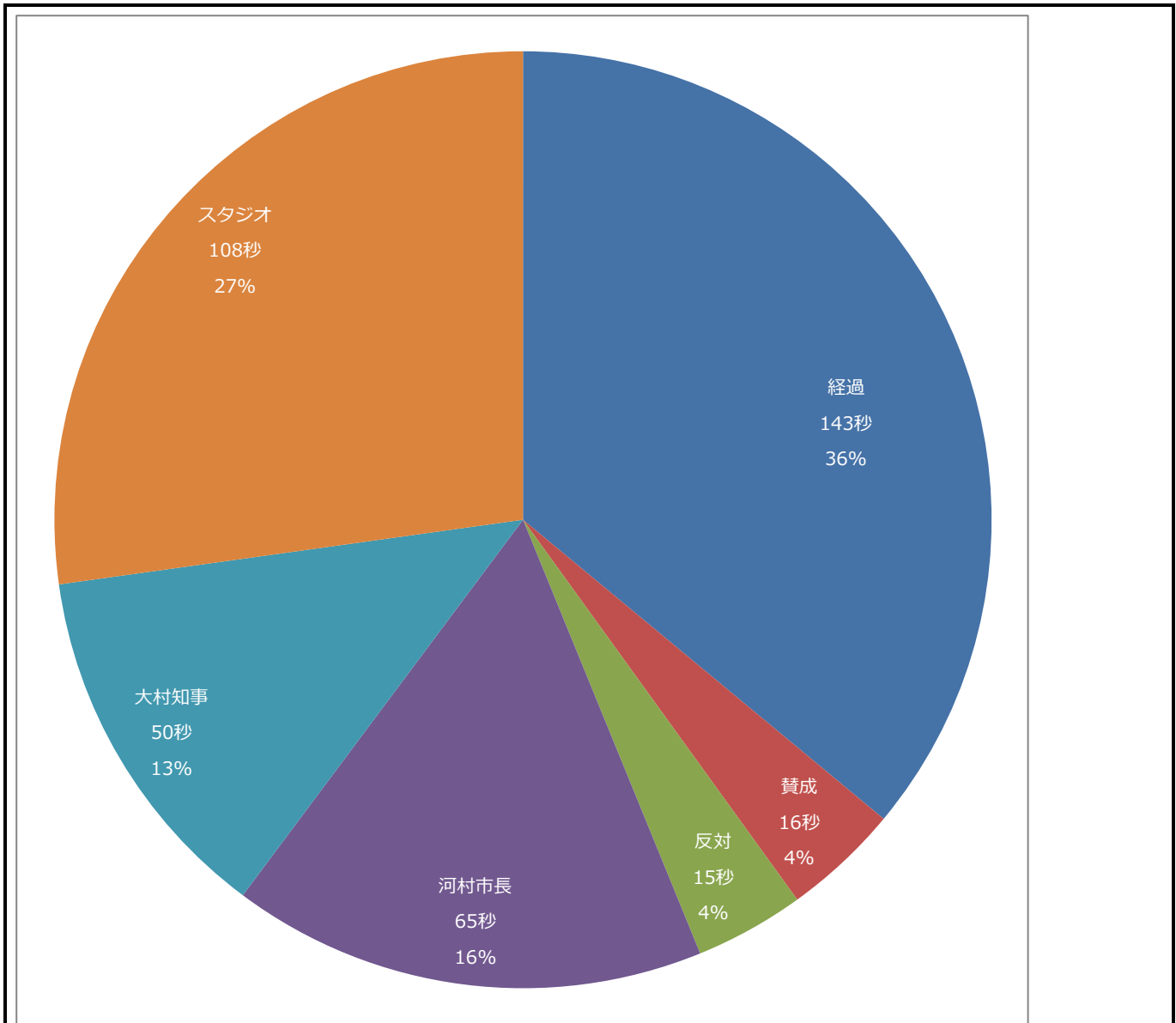
星浩「そうですね、脅し、脅迫、まさに卑劣ですよ、もしその展示に反対であるならば言論で表明するとかデモをすればいいんですよ、そうすればいいんですし、脅迫はこれ犯罪ですから警察はきちんと取り締まる必要があると思えますね、それから結果的に今回その脅しに屈したという形になってしまった非常に残念なことだと思います、それから更にね、脅せば中止に追い込めるんだという前例になるとしたらですね、非常に良くないことだと思いますね。」

小川彩佳「そうですね、その脅しに対して安全を考慮して今回は中止の判断をしたという大村知事ですけども展示内容を問題視して中止を求めた河村市長に対しては表現の自由を定めた憲法 21 条を引き合いに出して禁止された検閲に当たる、と批判していますよね、この市長としての河村さんの中止要求ですとか、関連する政治家たちの発言はどう見たらいいのでしょうか。」

星浩「まあ政治家がですね、展示の内容にいちいち口を出すということはこれは表現の自由そのものを脅かすことになりますから慎むべきですよ、これがまかり通るといろいろな芸術、文化活動にも政治家がどんどん口を出しちゃうということになりますよね、まあ今回の問題で表現の自由というのは非常に大事なんだということ、それから脅しに屈してはいけないだということを再確認、再認識する必要があると思えますね。」

小川彩佳「はい。」 "

このトピックに当てられた時間は 397 秒で、経緯や賛成反対の意見を取り上げた場面、河村市長と大村知事の応酬を取り上げた時間の配分は以下の通りであった。



スタジオでの星キャスターの「展示の内容にいちいち口を出すということはこれは表現の自由そのものを脅かすことになりますから慎むべきですよ、これがまかり通るといろいろな芸術、文化活動にも政治家がどんどん口を出しちゃうということになりますよ、まあ今回の問題で表現の自由というのは非常に大事なんだということ、それから脅しに屈してはいけないだということを確認、再認識する必要があると思いますね。」というコメントについてはこの展示が中央政府や地方公共団体による補助金が一切関わっていないのであれば、まさしくその通りであるが、本件は公金に関係している問題である。

公金による支援ということであれば、そもそもどういった展示、いかえると芸術・文化・表現活動が公権力による支援を受けることができ、どういったものは支援を受けることができないのかという線引の問題が不可避的に発生する。

それこそ補助金の分配を握っている首長や地方公共団体の職員の選好ないし趣味嗜好に合致するようなものは支援が受けられるが、そうでないものは支援が受けられない、結果として表現者が公権力に付度したり、地方公

共団体の職員がより上位の職員や首長に”忖度”をする、そうした温床になりかねないのではなかろうか。

結局、星キャスターの言うような「展示の内容にいちいち口を出すということはこれは表現の自由そのものを脅かすことになりますから慎むべき」という意見は、公権力の支援する催しが予算の使い方として適切なのかという事後的なチェックに対して反対する一方で、公権力が事前に審査する、すなわち審査段階で口出しや支援の対象か否かを線引するという点については問題視しない、という極めてバランスを欠いた偏った意見となっており、放送法第四条一項2号の「政治的に公平であること」という点からは問題があるものだと言える。

・香港デモ：結論→特に問題なし

小川キャスターの「続いてのニュースです、香港です。大規模なデモに加えて今日はストライキも行われまして、交通機能が混乱しました。日本への便を含む国際線が結構するなど影響が広がっています。」というスタジオでのコメントを導入に以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ナレ「デモ隊による投石は続き催涙弾は至るところに打ち込まれました。窓からは銃を構える警察の姿も確認できます、香港から中国本土への容疑者引き渡しを可能にする逃亡犯条例の改正案をめぐる警察とデモ隊が衝突、争いは激化の一途をたどっています。今朝、地下鉄ではデモ隊による妨害が行われま s チア、逃亡犯条例への抗議として一斉ストライキを目指すという SNS の呼びかけに応じたものでデモ隊がわざとドアに挟まり列車の出発を阻みます。駅構内に飛び交う怒号、目的地に急ぐ乗客とデモ隊の間でトラブルが相次ぎました。地下鉄は一部の区間でおよそ 6 時間に渡って運行停止を余儀なくされました。」

"森岡紀人(報告)「こちら出発便が表示されているんですが多くの便がストライキの影響で決行となっています、」

ナレ「空港でも大勢の職員がストライキに参加したため、日本行きを含む 235 便が欠航となりました。」

日本人客「こんなにひどくなるとは思わなかったので、ちょっとどうなるかなという感じでドキドキしています。」

ナレ「日本の旅行業界からは不安の声が上がります。」

加賀見修(宿泊予約サービスを展開する LocoPartners)「大きな問い合わせはまだ来ていません、ですがこの情勢が続くようであればキャンセルの問い合わせとか懸念が出てきますので多少の心配が拭えないところはございます。」"

ナレ「香港重に広がったストライキでは、こんなところでも、香港にあるディズニーランドでは職員らが座り込みで抗議活動を行いました。麻痺する都市機能について林鄭行政長官は。」

林鄭月娥行政長官「今、経済と民生に既に問題が出ている。市民の生活・仕事にも影響を与えている。」

"ナレ「事実、デモなどの抗議行動は香港経済に大きな影を落としています、今日、香港株式市場は 4 営業日続けての値下がり、さらに香港政府の報告によると今年 6 月の小売の売上高は前の年に比べておよそ 7%と減少したことが明らかになっています。近くでデモが行われているという飲食店の人に話を聞くと。」

飲食店の従業員「誰も出かけないからもちろんご飯を食べに来るお客さんもいない。」

インタビュアー「売上はどれぐらい下がった。」

飲食店の従業員「約 40 万香港ドル (約 540 万円)」

"

ナレ「夕方には香港島の繁華街の幹線道路を占拠していたデモ隊に警察が催涙弾を発射。デモ隊は飛んでくる催

涙弾を必死に抑えます。暗闇の中突如火の手が上がりました。撮影していたカメラのそばにも。混乱はまだまだ収まる気配を見せていません。」

VTR をうけてスタジオでは中継との間で以下に朱記したやり取りが繰り返されました。

"小川彩佳「香港では今もデモが行われている、ということです、現地から中継ですお願いします。」

森岡紀人（中継）「香港島、東側の繁華街、ノースポイントにいます、現在デモ隊がこちらの道路を風雨指していて数百人がいるというような状況です。多くのデモ隊、デモの参加者は香港島中心部の方に行ったんですけども、こちらにいる人たち、多くが木や鉄の棒を持っていますというのもこちらでデモの参加者が襲われるという事件があったからです、ここノースポイントでは日本時間の午後九時頃棒などを持った男ら十数人がデモ隊を襲ったり住民とデモ隊がもみ合いになるなど夜になっても混乱が続いています、今日の大規模ストライキについてですが全ての地下鉄が止まり、幹線道路が封鎖されたことで市民生活に大きな影響が出ました。そして、香港の経済にも大打撃を与えています、ある旅行会社は社員 110 人中 10 人がストに参加し、20 人が午前中に出勤できなかつたと話しました。そして今後のデモの見通しですが、6月のデモ開始からまもなく2ヶ月が経ちますが今日までに暴動や違法な集会、警察への攻撃を行った疑いなどで500人が逮捕されています。警察が厳しく対応すればするほどでもが激しくなる間將に逆効果となっていて混乱が収束する見通しは全く立っていません。以上中継でした。」"

小川彩佳「どんどんと過激さが増しているように感じます、森岡記者の報告でした。」

このトピックに当てられた時間は 370 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカで銃乱射相次ぐ：結論→特に問題なし

アメリカテキサス州のショッピングモールで発生した銃乱射事件で20人が死亡26人が怪我をしたこと、容疑者は逮捕され捜査当局の調べでヒスパニック系移民への憎悪を背景とする、ヘイトクライムの可能性が高いことが分かっている、事件現場となったのはメキシコとの国境の町ではヒスパニック系移民には強い衝撃が広がっているとのこと、事件から13時間後には中西部オハイオ州でも乱射事件で9人が死亡する事件が発生したこと、アメリカでもこの規模の乱射事件が連続するのは稀であること、来年の大統領選を前に銃規制の議論が活発になりそうであることが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 48 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・れいわ新選組：結論→特に問題なし

れいわ新選組の木村英子参院議員の「すべての障害者の人が重度訪問を使う際に介護車をつけて社会参加やそして労働や通学が早く認められるように。」というコメントが取り上げられた他、れいわ新選組の木村英子参院議員が初めての質問主意書を参議院に提出し障害者が働く際の支援制度を早急に見直すように求めたとのこと、もうひとりのれいわの議員で難病 ALS 患者の舩後靖彦参院議員も委員会に出席し理事の専任についてもまばたきで意思を示し介助者が代理で異議なしと答えたとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・立憲民主党：結論→特に問題なし

立憲民主党の枝野代表は国民民主党の玉木代表や衆院会派社会保障を立て直す国民会議の野田代表と相次いで会談し、衆議院で立憲民主党の会派に合流するよう呼びかけたこと、これまで枝野氏は野党の数合わせに否定的であったが参院選の比例得票数が2年前の衆院選から大きく減ったことから路線変更を求める声が上がっているとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は33秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【異論反論】#表現の不自由展中止：結論→特に問題なし

山本キャスターの「先程もお伝えしましたが。愛知県の国際芸術祭で慰安婦問題を象徴する少女の像をめぐる抗議や脅迫の声が相次ぎ企画展が中止に追い込まれました。あなたの意見は、異論反論。」というコメントを導入に、以下に朱記したようにVTRで街の声が取り上げられていた。

"運転手 70代（東京上野）「今の平和の時代に表現は自由と言っても中身の問題だと思います。」

日本画を学ぶ 70代（東京上野）「美術の面で捉えるのか政治経済で捉えるのかっていうのがなにか一緒になった形で憎悪が出てしまったので」

韓国式ホットドッグ店従業員「個々の従業員も韓国人の方が多いのでこれ以上悪くならないことを願うばかり。」  
東京芸術大学教授「表現というのは本来、いろんな表現があるわけでそれはあんまり規制をかけられるべきではないというのは思っています、はい。」

東京芸大声楽科1年「私的な資金で運営するんですしたら構わないですけど、まあ公的な資金を使ってやるっていうのはちょっとどうなのかな、て。」

東京芸大声楽科2年「当たり前のようにこう、出したものを止められる、だから表現の不自由だよね、という芸術の一つの答え、というか。」

東京芸大絵画科1年「自分が見に行く前にそれが撤去されちゃったというのは正直残念だな、早すぎるなと思いましたね、見に行っただけで自分の目で確かめたかった。」

山本恵里伽「以上、オブジェクションでした。」

このトピックに当てられた時間は90秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ニューヨーク株式市場：結論→特に問題なし

番組のクロージングで以下に朱記したやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「もう1つニュースをお伝えします。5日のニューヨーク株式市場では米中の貿易摩擦が激しくなることへの懸念から取引開始直後から大きく値を下げはじめましてダウ平均株価の下げ幅は一時600ドルに達しました。今はご覧のように（円相場：1ドル=106円00銭~03銭：6銭↓、1ユーロ=118円64銭~68銭：73銭、NYダウ：25,909ドル29セント：575ドル72セント↓）なっていますが、星さん。」

星浩「トランプ大統領は関税を上げればアメリカの経済は守れると言っていたんですけども、現実はどうもそうではない方向に動いているということですね。」

小川彩佳「そうですね。」

このトピックに当てられた時間は26秒で放送法上は特に問題は見られなかった。



最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・日韓関係

VTR の中で韓国公正取引委員会関係者の「当初先月に発表する予定だったものを韓日関係に配慮して延期したが日本が経済報復をしたので発表した。」というコメントが取り上げられていたが、韓国の公正取引委員会は政権への付度や外交上の配慮を取引の公正さの担保よりも優先するのか、という驚きを感じた。実態がどうなのかは別にして、公正取引委員会は建前としては公正を保持するべきであり、実際の措置にあたってそうした配慮や手心を加えていたということを明言するべきではないのではなかろうか。

・表現の不自由展

スタジオでは星キャスターが「まあ政治家がですね、展示の内容にいちいち口を出すということはこれは表現の自由そのものを脅かすことになりますから慎むべきですよ、これがまかり通るといろいろな芸術、文化活動にも政治家がどんどん口を出しちゃうということになりますよね、まあ今回の問題で表現の自由というのは非常に大事なんだということ、それから脅しに屈してはいけないだということを確認、再認識する必要があると思いますね。」と述べていた。しかし、そもそも政治家、特に議員の役割というのは行政の監視や税財政の適切生のチェックであるのだから、税金で展示を行ったり支援を行ったりしたとすれば、その展示や支援が適切なのかという点を問うことは納税者の代弁として当然に認められるべき権利・役割であろう。逆に行政の側にはそうした納税者の代表である議員からの追及に対して説明責任を果たすべきである。

VTR で大村知事は「税金でやるから、こういう事やったらいけないんだ、自ずと範囲が限られるんだというのは、これは全く逆ではないかと思えますね、公権力を持ったところだからこそ、表現の自由は保障されなければならない。」と述べていたが、表現の自由とは権利の話であって、なにも行政や公権力が税金を使って特定の表現者に対して表現の場を作ってあげることまで含んでいるわけではないだろうし、結局税金を使っているのだから、表現の自由だからといって議会に対する説明責任を免れるという話でもないだろう。

もちろん、芸術や表現というのが公権力や公金から独立した場所で行われているのであれば、「政治家がですね、展示の内容にいちいち口を出すということはこれは表現の自由そのものを脅かすことになりますから慎むべき」であるとか「表現の自由は保障されなければならない」という話になるのだろうが、公金で支援されているような場で行うのであれば、最低限納税者に対する説明責任を果たす必要はあるだろうし、納税者の代弁者たる政治家には物を言う権利が当然あるはずであるし、これが言えないという話であれば、「表現の自由」という名目のもとの行政の肥大化や独善的な資源配分に対して納税者の権利というものが著しく侵害される事態になりかねないだろう。

そもそも、芸術や文化活動で政治家の発言を気にしなければならないのは、その活動が税金に支えられているからであって、税金に頼らずに行えているのであれば、政治家が何を言おうが全く気にする必要もないのではなかろうか。

## NEWS23 週刊報告 詳細版

- ・アメリカで銃乱射相次ぐ

来年の大統領選を前に銃規制の議論が活発になりそうとの見立てが伝えられていたが、銃規制の議論はアメリカに独特な論点である。そのため、取り上げるのであれば、規制賛成派、反対派がそれぞれどういった水準の規制を求めているのか、また反対なのかという程度の問題も取り上げなければ、おそらく日本人の視聴者には銃規制という論点は理解できないものと思われる。どう取り上げてくるのかは注目に値する。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

|   |            |               |
|---|------------|---------------|
| テレビ局：TBS  | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年8月6日 |
| 出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕<br>渋野日向子（全英女子オープン優勝、女子プロゴルファー）  |            |               |
| 検証テーマ：綾瀬はるかが聞く「原爆」、広島の式典、世界同時株安、日韓関係、【異論反論】#原爆の記憶   |            |               |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メジャーV 渋野日向子選手生出演</li> <li>・綾瀬はるかが聞く「原爆」</li> <li>・広島の式典</li> <li>・世界同時株安</li> <li>・新たな台風が接近</li> <li>・日韓関係</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・【異論反論】#原爆の記憶</li> <li>・天気予報</li> </ul>  |            |               |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・綾瀬はるかが聞く「原爆」：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>小川キャスターの「ここからは毎年お伝えしています、女優綾瀬はるかさんの戦争を聞く、今年は2階に渡ってお送りいたします。10年以上に渡り戦争体験者のお話を聞き続けてきた綾瀬はるかさん。今夜はこちら、式典が行われました、平和記念公園にまつわるお話しです。」というコメントでコーナーの導入がなされ、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。</p> <p>"綾瀬はるか「わぁ、広い。」</p> <p>ナレ「広島原爆被害を今に伝える資料館は今年リニューアルされました。パノラマ写真に囲まれた広いスペースの真ん中に大きなCG画像が展示されています。一つの原子爆弾で街が消滅していく様を描いたものでした。1945年の8月6日に広島の子どもたちが着ていた服です。今回のリニューアルで新たに展示された手記があります。爆心地近くの学校で被爆した18歳の男性が記したものでした。」</p> <p>手記「9月1日、俺は絶対に死なない。」</p> <p>ナレ「被爆の翌日から3年後になくなるまで思いの丈を書きつづけました。」</p> <p>手記「教授になりたい、うんと勉強して、留学して」</p> <p>ナレ「でも、原爆が夢も命も奪いました。リニューアルに伴う工事であるものが姿を表しました。次々と掘り出される人が生きた証。74年前、ここは街だったのです。」</p> <p>"綾瀬はるか「わぁ、広い。」</p> <p>ナレ「広島原爆被害を今に伝える資料館は今年リニューアルされました。パノラマ写真に囲まれた広いスペースの真ん中に大きなCG画像が展示されています。一つの原子爆弾で街が消滅していく様を描いたものでした。1945年の8月6日に広島の子どもたちが着ていた服です。今回のリニューアルで新たに展示された手記があり</p> |            |               |

ます。爆心地近くの学校で被爆した18歳の男性が記したものでした。」

手記「9月1日、俺は絶対に死なない。」

ナレ「被爆の翌日から3年後になくなるまで思いの丈を書きつづけました。」

綾瀬はるか「こんにちははじめまして、綾瀬はるかと申します、よろしくお願いいたします。」

田村規充（広島市文化財団主任学芸員）「田村と申します、よろしくお願い致します。」

綾瀬はるか「よろしくおねがいします。ここにあるものは全部、今回の発掘調査ででてきたもの。」

田村「そうですね。」

ナレ「おびただしい数のケース、その一つ一つから人の営みが伝わってきました。」

田村「こちらにビール瓶がたくさんあるんですけども、中にはこのビールが残っているものもあるんですね。」

綾瀬はるか「中身が入っているのがすごいですよね。」

田村「そうですね。」

綾瀬はるか「70年前の液体ってことですよ。」

田村「そですよえん。」

綾瀬はるか「今は平和公園になっているからそこにこんなにたくさんものがあるなんて想像もつかないですね。」

田村「歯ブラシですね。」

綾瀬はるか「なるほど。」

ナレ「柄だけになったおそろいの歯ブラシ、ご夫婦のものでしょうか。」

田村「これはグリコのおまけで。」

綾瀬はるか「へえ、すごい、本当になんかお皿とかもちゃんとしたものが美しいものばかりで。」

田村「ここに街があったんですかっていう観光客の方も、まあ広島の方でもご存じない人もいらっしゃると思うんですけど。」

綾瀬はるか「すごいきれいな街だったんでしょうね。」

ナレ「消えた街に住んでいた人に合うことができました。」

綾瀬はるか「こんにちは、はじめまして。綾瀬はるかと申します、すごい綺麗な白髪ですね。」

ナレ「鉄村京子さん、89歳です。」

鉄村京子さん「学生が多い、子供がたくさん来とって。」

ナレ「今、平和公園がある辺りには4400人を超える人が暮らしていました。鉄村さんが住んだのは天神町、もう地名も残っていませんが、このあたりです。」

鉄村さん「ここです、母つねこと滋と勝です。」

ナレ「まさにこの場所で母と弟二人、家族全員を失いました。」

鉄村さん「母が42だったんだから、ねえ、70年も立ったらどんなになったんかと思うよね。」

”

ナレ「ここはどんな街だったのでしょうか。」

鉄村さん「お医者さんやら旅館やらがたくさんあったんですよ。」

ナレ「原爆ドームは昔からこの街のシンボルでした。もちろん名前は違います、産業奨励館といいました。80

年ほど前のフィルムに当時の活気が記録されています、広島の中で最もにぎやかな街でした。川沿いには立派な旅館が立ち並び子供の遊ぶ声が響き渡っていたそうです。」

綾瀬はるか「皮で遊ばれていたんですか。」

鉄村さん「子供の頃じゃからね、お昼ごはん食べてちょっとしたらね、もう家で水着に着替えてそのまま川へ飛んでいくんですよ。近いんですよ、川までが。大きな旅館がありましたよ、横綱の双葉山とかなんかがね、あぁいったのが泊まる旅館で、相撲取りが草履縫いで部屋に入るところやって草履の大きさを見るんですよ、大きいねえって。」 "

"ナレ「それが 1945 年、8 月 6 日の朝までの天神町でした。鉄村さんはその朝 4 キロ離れた工場に向かいました。」

鉄村さん「その時は普通に行ってまいります言うて家をでかけたらね、弟が僕も行く言うて、大きなあの大人の下駄を引っ掛けてね追っかけてきたんですよえ、それで勝ちちゃん来たらダメよ、今からお仕事行くんだからね、って言うて追い返してね分かれたんですがね、その弟がずーっと追いかけてきたのは未だにしもうたねもうちょっと頭でもなでておいてやればよかったと思うけどね。」

ナレ「それが家族との最後でした。」 "

"ナレ「天神町は原爆が炸裂した場所、爆心から 500 メートルの距離でした。鉄村さんは自宅のあった場所に急ぎました。」

鉄村さん「帰ったら、全部焼け野原だったんだけどお母さんのね、お母さんがメガネを掛けとったんですけれどね、その眼鏡の枠だけが道路にまたって落ちとったんです、だからあーお母さんここで倒れてなくなったんだなって思うてね。」

ナレ「思い出と悲しみを残し、街は消えました。今、公園になっていることをどう思うのでしょうか。」

鉄村さん「ここがもと家がたくさん立っていたようなことをみんな知っていない人が多いからね、だから、ここが焼け野原になってその跡地だというのがわからん人が多いんじゃないかした。」

綾瀬はるか「やっぱりちょっとこの場所は特別？」

鉄村さん「そうそうそう、特別な場所じゃ思いますよ、みんなそれぞれに思い出があってね。」

綾瀬はるか「原爆が奪った街と暮らし、わたしはかつてあった賑わいを想像し失われたものの大きさを感じました。」 "

VTR を受けてスタジオでは小川キャスターが「いつか、鉄村さんのような当時の証言を直接伺うことができなくなるような日がやってくるわけです、鮮やかなタイルやビール瓶、それから後援のあの広さから街の息遣いを、そしてそこに生きた方の営みを粘り強く想像する力、それがますます必要になっているというふうに感じます。」とコメントしていた。

このトピックに当てられた時間は 773 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 広島の様式典：結論→特に問題なし

綾瀬はるかのコーナーに続く形で、スタジオで広島の様式典について以下に朱記したようなやり取りで言及されていた。

山本恵里伽「そして、その平和記念公園には今日、朝早くから被爆者や遺族などが訪れまして犠牲者を悼みまし

た、広島市の松井市長は式典での平和宣言で被爆者の思いとして日本政府に核兵器禁止条約への署名と批准を求めました。安倍総理は挨拶の中で核兵器のない世界の実現に向けた努力をたゆまず続けること、これは令和の時代においても変わることのない我が国の使命です、と述べましたが、核兵器禁止条約への言及はありませんでした。」

"小川彩佳「今年も言及はなかったということになりますね。総理は核保有国と非保有国の間の橋渡しを務めるといふふうにもおっしゃっていますけれども核廃絶への道のりというのは未だ遠いですね。」

星浩「そうですね、今年の核兵器問題の現状を考えますとイラン核合意っていうのはトランプさんの離脱で危機にひんしている、一方で北朝鮮については核を保有しているっていうのにアメリカは融和姿勢ということによってみれば大国のエゴでですね、核廃絶という原則がゆらぎ始めているということですね。日本は核保有国と非保有国の橋渡しをするんだと言っているんですけども、どうも両方から信頼を失いつつあるという現状でした、ここはですね、核兵器の禁止条約に日本も加わってですね、核廃絶という原則をもう一回引き釣り直す、もう一回立て直すという作業に加わることが大事だと思いますね。」

小川彩佳「唯一の被爆国としてですよ。」 "

このトピックに当てられた時間は 104 秒で放送法上は特に見られなかった。

・世界同時株安：結論→特に問題なし

小川キャスターの「続いてのニュースです、世界同時株安に悲鳴が上がっています。」というコメントの後に CM を挟んで以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「トランプ大統領は 5 日、」

トランプ大統領 (Twitter)「中国が通過をほぼ史上最低の水準まで下落させた。これは為替操作だ。」

ナレ「トランプ氏は人民元がドルに対して 11 年ぶりの安値になる 1 ドル 7 元台になったことに怒りを爆発、アメリカ財務省は中国を為替操作国に認定したと発表しました。為替操作国とは輸出競争力を高めるために自国通貨を意図的に安く誘導した国のことでアメリカが独自に認定しています。」 "

"ナレ「一方中国側は。」

王信 (中国人民銀行研究局長)「アメリカは中国を為替操作国に不当に認定した。金融市場を混乱させ、世界経済の回復を阻害し、彼ら自身の利益を損なうだろう。国際通貨システムに深刻な影響を及ぼす。」

ナレ「中国人民銀行は為替操作国の認定に断固反対する、と強く反発。」 "

"ナレ「日本にとっても対岸の火事ではありません。」

岩井コスモ証券東京コールセンター「ちょっとですね、ペースが早すぎる、トランプのあの為替操作国発言ですか、アレきっかけにということですし。」

ナレ「今日、日経平均株価が一時 600 円以上値を下げました。午後になって下げ幅は縮小したもののアメリカ、上海、香港、シンガポールと世界同時株安の様相です。」

投資家 A「今日、昨日、ひどいですよね、落ち方がね。」

投資家 B「損をしていますよ、短期的には」 "

"ナレ「一方、株価とは対症的に値上がりしているものがあります、それはこちらの金。」

有賀努さん (ゴールドプラザ)「今日の相場で行くとだいたい 384 万円くらいになりますね、かなり儲かってい

るのではないかと思います。」

ナレ「今日の買取価格は 39 年ぶりの高値に、世界経済が不透明感を増す中、安全な資産とされている金が注目されているのです。来月米中の閣僚級の貿易交渉が予定されていますが両国の対立は出口が見えない状態です。」

このトピックに当てられた時間は 172 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・日韓関係：結論→特に問題なし

日韓関係が悪化する中で今日、安倍総理が韓国側の対応を批判し、日本に関わる約束をまずはきちんと守ってほしい、と韓国側に適切な対応を求めたとのこと、が伝えられた他、安倍総理の「日韓請求権協定に違反する行為を韓国が一方的に行い、国交正常化の基盤となった国際条約を破っています。」という発言が取り上げられていた。このトピックに当てられた時間は 32 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【異論反論】#原爆の記憶：高く評価

山本キャスターの「先程もお伝えしましたが広島に原爆が投下されて今日で 74 年が経ちました、薄れゆく戦争と原爆の記憶についてあなたは、異論反論。」というコメントを導入に以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"インタビュアー「今日は何の日？」

20 代女性 A「山の日？わかんない、調べてもいいですか？」

インタビュアー「8 月 6 日、何の日かご存知ですか。」

60 代男性 B「原爆のアレですよ、広島、それはもう分かっていると、日本人だったら。」

20 代女性 C「テストで出ると思って覚えていたくらいで実際ちょっと距離があったりして身近にあまりないと忘れるなって思いました。」

インタビュアー「家族で戦争・原爆の話する？」

小学 5 年生 D「あんまりないと思います。」

母親 E「授業で教わらないと、なかなか私から子供に今日はこういう日だよということを毎年言うことはあまりないですね。」

70 代 F「体験者でも語りたくない人もいるわけよね、また忘れようとしている人もいるし、いろんな立場の方がいらっしゃるから、まあなんとも、なんと言っているんでしょうね。」

インタビュアー「どうやって受け継ぐ？」

50 代女性「私は被爆 2 世で母となくなった父も被爆者だったのでいろんな形で語り継いでいくのがこれから私達の世代の役目ではないかなと思っております。」

ナレ「以上、オブジェクションでした。」

このトピックに当てられた時間は 90 秒だった。

様々な年代層の人の声を取り上げており、放送法第四条一項四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。」の観点からは高く評価できるものだった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・【異論反論】#原爆の記憶

VTR で取り上げられていた 60 代男性 B の「原爆のアレですよ、広島、それはもう分かっていないと、日本人だったら。」というコメントに表れている「原爆や戦争は日本人共通の記憶」という感覚は、テレビ局や制作サイドの感覚に近いものであろうし、だからこそ、毎年この季節になると原爆や戦争を取り上げる特集を組むのだろう。対して、20 代女性 A の「山の日？わかんない、調べてもいいですか？」というコメントや 20 代女性 C の「テストで出ると思って覚えていたくらいで実際ちょっと距離があったりして身近にあまりないと忘れるなって思いました。」というコメントは、これまでもメディアや学校教育などが原爆や二次大戦に重みをもたせて伝えてきたにもかかわらず、原爆や戦争を日本人共通の記憶として共有していない人が少なからずいるということを物語っている。

これは「8 月といえば戦争と原爆」というのを自明の前提・ストーリーでニュースを組むメディアにとって、そうした前提を共有していない日本人が一定数いるという「不都合な真実」であるが、そうした不都合な真実から目をそらさず、また視聴者に対しても隠すことなく伝えた姿勢は評価できるものである。

この【異論反論】のコーナーで様々な年齢層や属性の人の意見を取り上げる中で、日本の中でも意識の分断というのがかなり発見されることになるだろうが、そうしたことに臆さず切り込んだコーナーとなることを期待している。



# NEWS23 週刊報告 詳細版

|  |            |               |
|--|------------|---------------|
| テレビ局：TBS   | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年8月7日 |
| 出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕  |            |               |
| 検証テーマ：ホルムズ海峡、北朝鮮、小泉進次郎議員と滝川クリステルさんが結婚、日本の輸出管理、埼玉県幸手市長を暴行で逮捕、吉村大阪市長が大村知事を批判、表現の不自由点を脅迫した男性を逮捕   |            |               |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【速報】浅間山が噴火</li> <li>・熱中症で相次ぐ死者</li> <li>・ホルムズ海峡</li> <li>・北朝鮮</li> <li>・小泉進次郎議員と滝川クリステルさんが結婚</li> <li>・マンハッタンで閉店相次ぐ</li> <li>・日本の輸出管理</li> <li>・埼玉県幸手市長を暴行で逮捕</li> <li>・吉村大阪市長が大村知事を批判</li> <li>・表現の不自由展を脅迫した男性を逮捕</li> <li>・【異論反論】#ラジオ体操</li> <li>・天気予報</li> <li>・ニューヨーク株式市場</li> </ul>   |            |               |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホルムズ海峡：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>スタジオでの小川キャスターの「トランプ政権が日本に対して協力を求めている中東への有志連合、こちらイラン沖のホルムズ海峡を通るタンカーなどの安全を確保するなどして、自衛隊の派遣もありうるのかという問題ですけれども、こちら、今日日本を訪れているアメリカのエスパー国防長官がですね、安倍総理や岩屋防衛大臣と相次いで会談しました。日米間で浮上する自衛隊派遣のシナリオとはどのようなものなのでしょうか。」というコメントを導入に以下に朱記したVTRが取り上げられた。</p> <p>"安倍総理「今や日米同盟の絆はかつてないほど強くなっているわけであります。」</p> <p>ナレ「今日、安倍総理が官邸に迎えたのはアメリカのエスパー国防長官、日本へと向かう機内でこう宣言していました。」</p> <p>エスパー国防長官「私は日本が強く検討すべきものだと考えており、この問題について話し合う。」</p> <p>ナレ「エスパー国防長官が日本が強く検討すべきとしたのはいわゆる有志連合、イラン沖のホルムズ海峡でアメリカ軍が主導しようとしている構想です。トランプ政権が核合意を一方的に破棄したのを機に緊張が高まったアメリカとイラン、その仲介に安倍総理がイランを訪問していたさなか、ホルムズ海峡では日本のタンカーなどが相次いで何者かの砲撃を受けました。トランプ政権が作り出したとも言えるホルムズ海峡の危機ですが、その安全確保のために監視活動などを行う軍事的な有志連合を立ち上げようとアメリカは各国に協力を求めているの</p> |            |               |

です。今日、エスパー国防長官は日本に何を求めたのでしょうか。」

岩屋毅防衛大臣「中東の情勢についても意見交換を致しましたけれども、そのやり取りの詳細についてはですね、あの、控えさせていただきたい。」

ナレ「ホルムズ海峡への自衛隊派遣もありうるのでしょうか。今、政府内で検討されているのが。」

政府関係者「ホルムズでも空からだハードルは下がる。近くにはちょうど P3C が 2 機いるからどちらかを回すことはできるはずだ。」

ナレ「自衛隊の P3C 哨戒機による空からの監視活動。ホルムズ海峡の近くに配備されている自衛隊の哨戒機とは。」

稲田朋美防衛大臣（当時）「故郷を遠く離れたこのジブチにおいて我が国を代表し立派に任務を遂行している皆さんに心から敬意を表します。」 "

ナレ「当時の稲田防衛大臣が視察に訪れたのはホルムズ海峡から 2000 キロほどの距離にあるジブチにある自衛隊の拠点、周辺海域で海賊を取り締まるための多国間の作戦に参加する部隊が駐留しているのです、そして稲田氏が乗り込んだのが P3C 哨戒機、ジブチに 2 機が駐留しています。ホルムズ海峡を通るタンカーなどを守る有志連合に派遣する候補としてなぜこの哨戒機が取り沙汰されるのでしょうか。」

"ナレ「日米の外交安保に詳しい専門家は。」

小谷哲男（明海大学准教授）「いきなり護衛艦を新たに派遣するということはなかなかないのではないかと思います。法的根拠をどうするのかという点が難しいですし、護衛の任務というのは平和安全法制には一言も書かれていないんですね、ホルムズ海峡にまで派遣して護衛をしてしまうととなるとイランを刺激してしまうので、外交面からも難しい。」

ナレ「安保法制の中に適用できる法律を探すのが難しいとされる護衛艦の派遣、一方、哨戒機の場合は。」

小谷哲男「警戒監視をするということが一つ選択肢としてはあると思います。その際の法的根拠ですけれども、平時の自衛隊の任務である調査研究、これに基づいて警戒監視をする事はできると思います。またこれは護衛任務ではありませんので、国内法の制定というものも不要である。またその船を出すよりも外交的な茂樹も少ない。」 "

"ナレ「ホルムズ海峡への哨戒機派遣はあるのでしょうか、今日、日米防衛相会談を終え、有志連合への対応を問われた岩屋大臣は。」

岩屋毅防衛大臣「同盟国である米国との関係、そして、イランとのこれまでの友好関係、こういった様々な角度から検討を行いまして、政府全体として総合的に判断をしてみたい。」 "

"ナレ「護衛艦よりはハードルの低い哨戒機の派遣ですが現場からはこんな声も、」

自衛隊幹部「ジブチからの距離を考えるとホルムズ海峡まで飛んで現場で哨戒活動ができるのは一時間くらいしかない、それで意味があるのか、イランを刺激するという危険もある。」 "

小谷哲男「アメリカからホルムズ海峡上空の警戒監視を依頼されるということは可能性としては否定できない、仮にこのホルムズ海峡の上空を通過した場合、イランはこれを領空侵犯と見なして、何らかの攻撃をしてくるということも考えられますから。」

VTR を受けて以下に朱記したやり取りがスタジオで繰り広げられていた。

"小川彩佳「護衛艦を派遣するよりも空から哨戒機で監視するほうが法的にも外交面でもハードルが下がる、とは

言え専門家の小谷さんもホルムズ海峡の真上まで行くのはイランを刺激するためリスクがあってかなり現実的ではないだろうという見解。ただそれでもトランプ大統領が要求してくる可能性はあるということですか。」

星浩「まあ日本政府はね 2 つの不安要因を抱えているんですね。ひとつはですね、その対イランの姿勢がアメリカのトランプ政権の中で本当にその統一されているのかどうかですよね、ボルトン補佐官は強硬論なんですけれども、どうもトランプさんは意外と慎重なんじゃないかという見方もあるんですね。もう 1 つは今回の有志連合に中国もロシアも反対ですので、これ、国連決議ができるということがまずないんですね。そうすると自衛隊、自衛官を派遣する法的根拠が非常に弱いわけですね、そこで近くで活動している哨戒機を出してしばらく様子を見ようということなんですけれども、まあ、イランとの関係を維持しながら様子を見るという苦肉の策でしのいでいこうということだと思いますね。」

小川彩佳「有志連合に関しては各国がかなり慎重なのでその様子を見たい、と。いうことでしょうか」

このトピックに当てられた時間は 445 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮：結論→特に問題なし

スタジオでの小川キャスターの「エスパー国防長官と岩屋防衛大臣の会談の中では北朝鮮のミサイル問題についても話し合われました。」というコメントに対して山本キャスターが「その北朝鮮のミサイル問題の資金源となる新たな金策の実態が JNN が入手した資料で明らかになりました。」と応える形で導入がなされ、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「満面の笑みの金正恩党委員長。これは今日付の労働新聞の紙面の写真です。北朝鮮は昨日発射した短距離弾道ミサイルと見られる飛翔体について今日付の労働新聞で新型戦術誘導弾だと伝えました。紙面によりますと金党委員長は発射視察の際、目的通り、満足に行われた、と高く評価したとして、5 日から始まった米韓合同軍事演習に対し警告を送る機会になるだろう、と述べたということです。また発射された 2 発は設定された日本海上に目標の島に精密に着弾したとしています。こうした北朝鮮のミサイルについて岩屋防衛大臣は今日、アメリカのエスパー国防長官と会談し、次のように伝えました。」

岩屋防衛大臣「私共からは短距離ミサイル、それから中距離ミサイルの、脅威についての我々の認識をお伝えした、国連安保理決議にいうところのあらゆる大量破壊兵器、それからあらゆる射程のミサイルの完全な廃棄に向けてですね、しっかり努力をしていこうということで認識の一致を見たところでございます。」

ナレ「こうしたなか、北朝鮮をめぐる、新たな実態が明らかになりました。これは JNN が入手した北朝鮮に対する制裁の履行状態をまとめた国連の専門家パネルの報告書、報告書によると北朝鮮は船の積荷を入れ替えるせどりを繰り返し国連安保理が定める年間の上限量を超える石油精製品を密輸入したということです、さらに北朝鮮は暗号資産の交換所や 17 カ国の記入機関にサイバー攻撃を仕掛け、それによって得た最大 20 億ドルを核ミサイル開発の資金源に当てていると見られます。専門家パネルは各国に暗号資産の安全性を高めるよう促し、今後国連安保理が新たな制裁を課す際にはサイバー犯罪の深刻さを強調すべきだと低減しています。」

このトピックに当てられた時間は 186 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・小泉進次郎議員と滝川クリステルさんが結婚：結論→不十分

スタジオでの小川キャスターの「次です。権力の中核、総理官邸での異例の報告となりました。」というコメ

ントに答えた山本キャスターの「自民党の小泉進次郎議員がフリーアナウンサーの滝川クリステルさんと結婚することを発表しました。」というコメントを導入に以下に朱記した VTR が取り上げられた。

"ナレ「今夜、二人は神奈川県横須賀市の実家前で父である小泉純一郎元総理に結婚を報告したときのことを語りました。」

小泉進次郎「実は、俺、結婚するんだよね、ってそういうふうにいったら、『あ〜そうか、良かったよかった、一度はしたほうがいいよ』というああいう親父らしい親父でしたけれど、なかその後、全然、相手が誰かと、全然聞かないんですよ。で、相手なんだけどお父さんも知ってる人、それでスマホで写真を見せたら、『司会者か』っていう。」

記者「お義父様からクリステルさんになにか言葉があったんですか。」

滝川クリステル「名前を間違えられるとか。」

記者「なんて」

滝川クリステル「クリステルさん」 "

"ナレ「突然の結婚報告は今日午後、総理官邸で始まりました。」

小泉進次郎「まあこういう官邸という場で、私事で大変恐縮ですけども、私もようやく結婚をすることになりました、そして、まあ今実はお腹の中に子供もいますので、どうかこれからできる限り静かに温かく見守っていただきたいな、とそう思っています。」

滝川クリステル「色々、環境も変わると主観しますのでその際は皆さんに温かく見守っていただければ幸いです。」

ナレ「安倍総理と菅官房長官に結婚を報告した二人、去年から交際を開始し、現在滝川さんは妊娠しているということ。」

小泉進次郎「この政治バカの私が、クリステルさんといると、政治という戦場から離れることができ、自分自身がこうもたれかかって寄りかかっていいような、そういう無防備な自分に、政治家小泉進次郎から人間小泉進次郎に、そういうふうにさせてくれる、そんな存在だったことも私にとっては大きなことでしたね。」

滝川クリステル「いや、本当にいつも緊張感を持った毎日なので、その中でいかに彼自身も本当の素の自分を出せる場を作っていくのかがおつきあいする中で一番大事なことだと思っていたので。」 "

"ナレ「小泉氏によりますと先月の参議院選挙後、滝川さんと愛犬を連れて神奈川県横須賀市の実家を訪れたのが初めての外出だったといえます。」

記者「決め手と、どうしてこのタイミングなのかというのは」

小泉進次郎「決め手はですね、理屈じゃないですね、こういうのって。」

ナレ「6月に結婚の報告を受けた兄で俳優の孝太郎さんは」

小泉孝太郎「普通に飲んでいる時にいきなり、『いやあ実はさあ俺結婚するから』それまずびっくりしましたしねえ、相手の方どなた？とそしたら『ちょっと待って』と携帯で『おにいもあったことある人だよ』で、ぱっと見せてくれたんです。滝川クリステルさんの写真を。いやあ、時止まりましたねえ。」 "

"ナレ「二人から直接報告を受けた安倍総理と菅官房長官も祝福しました。」

安倍総理「全く知らなかったので、大変驚きましたけれども、まあ令和時代の幕開けに相応しいカップルだなと思いました。」

菅官房長官「行ってすぐわかりましたよ、雰囲気、おめでとうって心から言ってやりました。」 "

ナレ「突然の結婚発表に小泉氏の地元、横須賀では。」

記者「お相手って誰か知ってる？」

女性 A「知らないです。」

記者「滝川クリステルさんですよ。」

女性 A「ええ、そうなんですか、びっくり。」

女性 B「やっぱり地元なので幸せになってもらいたいと思います。」

ナレ「ここは小泉氏が小学生の時に通っていた理容店です。」

小泉氏が通っていた理容展「嬉しかったですよね、待ちに待った結婚ですので、優しい人だからね、進次郎くんはね、温かい家庭になるんじゃないの。」 "

ナレ「二人は明日、婚姻届を提出す予定です。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されていた。

"小川彩佳「私もひるおびを見ていて思わずえって声が出ましたけれども驚きの結婚発表でしたね。」

星浩「まあそうですね、あの福田達夫議員とか親しい仲間には一ヶ月くらい前には報告はしていたようですね、まあおめでたい話なんですけれども、政治の世界では小泉さん申し訳ないけれども話題、人気が先行していますよね、これからどうやってそれを克服して、いろんな問題を克服していくかね、まあ例えば安倍総理は実はあまり小泉さんを評価していないという見方もありましてね、」

小川彩佳「えっ、そうなんですか。」

星浩「総裁選に2回とも石破さんに投票していますし、それから小泉さん今、社会部会長ということで社会保障も担当しているんですけども、これはものすごい難題山積でしてね、国民の負担増も含めてその新しい社会福祉像っていうのを見せることができるかどうか非常に高いハードルが待ち受けていますからね、いつまでも浮かれているわけには行かないということだと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 375 秒だった。

スタジオでの星キャスターと小川キャスターのやり取りで星キャスターが「安倍総理は実はあまり小泉さんを評価していないという見方もありまして」というコメントがあった。そうした見方が成り立ちうる可能性は否定できないので、このあとに続く星キャスターの安倍総理が小泉さんをあまり評価していないとする理由がいかにお粗末なものであったとしても、それだけで放送法第四条一項三号の「報道は事実をまげないですること」に反するとは言えないが、「評価していないという見方もありまして」というのであれば、「評価している」という見方とその理由についても紹介しておかなければバランスや公平性を欠いたコメントになってしまうだろう。

今回の星キャスターのコメントは評価していないという見方を紹介する一方で、評価するという見方を全く紹介しておらず、放送法第四条一項二号の「政治的に公平であること」という点では不十分なものであった。

・日本の輸出管理：結論→特に問題なし

輸出管理上の最優遇国グループ A から韓国を除外する政令は 28 日に施行されることが今日の午前の官報で公表されたこと、一方韓国では副首相と韓国銀行の総裁らが出席して緊急の経済会議が開かれ日本による輸出管理強化が韓国経済に与える影響を確認し対応策が話し合われたとことが報じられた。このトピックに当て

られた時間は 44 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・埼玉県幸手市長を暴行で逮捕：結論→特に問題なし

広島原爆の日の式典に参列した埼玉県幸手市の市長渡邊邦夫容疑者が飲食店の女性店員に顔を殴るなどの暴行を加えた疑いで現行犯逮捕されたこと、警察は飲食店で料金トラブルがあったと見ているが渡邊容疑者は身に覚えがないと容疑を否認しているとのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 26 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・吉村大阪府知事が大村知事を批判：結論→不十分

愛知県の国際芸術祭で慰安婦を象徴する少女の像を含む企画展が中止になった件で、大阪府の吉村知事は主催者側の愛知県大村知事について辞職に相当すると批判したとのことが伝えられた他、吉村洋文（大阪府知事）の「辞職相当だと思いますけどね」という発言が取り上げられた。

このトピックに当てられた時間は 28 秒だった。

今日の放送では、吉村大阪府知事の大村知事批判だけが取り上げられており、これに対する大村知事の応答は取り上げられていなかった。このことについては実際に大村知事がまだこの批判に対しては応答していないからという可能性も考えられるので、翌日の報道などと合わせて判断したい。

しかし、吉村知事の批判の取り上げ方についても、「辞職相当だ」という批判の結論部分だけで、何を持って「辞職相当だ」というのかという理由の部分が全く取り上げられていなかった。今回の表現の不自由展をめぐる問題では展示の内容そのものへの批判、展示内容がどういったプロセスで選定・決定されたのかというプロセスに対する批判、脅迫に屈して展示を中止するという対応についての批判など様々な理由が考えられるが、何が理由で吉村知事が批判しているのかについては一切触れられていなかった。これでは事実を正しく伝えているのかという点では不十分である。そういった点で放送法第四条一項三号の「報道は事実をまげないですること」という点で不十分であるといえる。

・表現の不自由展を脅迫した男性を逮捕：結論→特に問題なし

表現の不自由展をめぐる事務所に「ガソリンを持ってお邪魔する」などと書かれた脅迫文が送りつけられた事件で警察は愛知県稲沢市に住む 50 代の男を威力業務妨害の疑いで逮捕したとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 20 秒で放送法上は特に問題は見られませんでした。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・小泉進次郎議員と滝川クリステルさんが結婚

スタジオで星キャスターが「例えば安倍総理は実はあまり小泉さんを評価していないという見方もありましてね、」というコメントに「総裁選に 2 回とも石破さんに投票していますし、それから小泉さん今、社会部会長と

ということで社会保障も担当しているんですけども、これはものすごい難題山積でしてね、国民の負担増も含めてその新しい社会福祉像っていうのを見せることができるかどうか非常に高いハードルが待ち受けていますからね、いつまでも浮かれているわけには行かないということだと思いますね。」とコメントをつないでいたが、後段のコメントで語られた内容が安倍総理が小泉さんを評価していないという根拠になる理由がよくわからなかった。

総裁選で対立候補として出馬したことや対立候補に投票したことが評価につながるのであれば、例えば 2012 年の総裁選で同じ山口県から立候補した林芳正参院議員などが参院議員としては異例ともいえる複数回の入閣を安倍政権で繰り返していることや、石原伸晃候補の推薦人となった岸田文雄氏が外務大臣と政務調査会長と一貫して内閣や党の要職を任されていること、また 2018 年総裁選後の組閣では石破派から山下貴司衆院議員が法務大臣として抜擢されたことなどの説明がつかないはずである。

また、「小泉さん今、社会部会長ということで社会保障も担当しているんですけども、これはものすごい難題山積」と星キャスターは評しているが、自分の政権が直面している難題が山積しているようなポストに評価していない人物をつけるということ普通するだろうか。

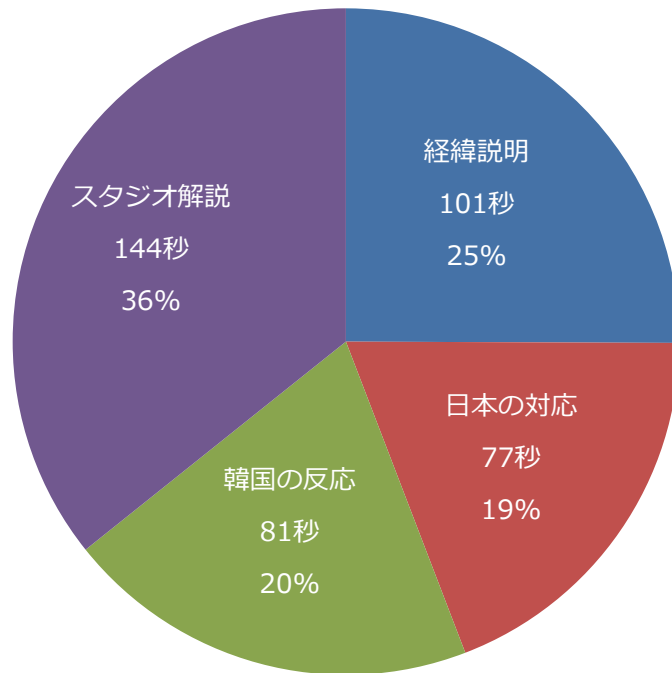
なお、小泉氏はこれまでも安倍政権になってから二期目の青年局長、内閣府大臣政務官兼復興大臣政務官、農林部会長、筆頭副幹事長、そして今回の社会部会長とポストを歩んできていて、うち、農林部会長は当時は TPP という難題に直面するポストであったし、青年局長は若手の登竜門と呼ばれるポストである。更に筆頭副幹事長というのはやはりこちらも自民党政治家の登竜門のポストである。また、今回の社会部会長にしても、安倍総理も若手時代に経験したポストである。こうした点を鑑みるとむしろ評価されている、促成栽培ではなく一步一步着実に総理総裁候補として育てるような経験の積みせ方をしているとも解釈できる。

いずれにせよ、小泉進次郎氏については安倍総理から評価してされているという見方も、されていないという見方も、解釈一つでそれなりに成り立ちうるものではあるが、だからこそ、一つ一つの事実をどう解釈するのかという点に見識が問われるのではなかろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

|  |            |              |
|--|------------|--------------|
| テレビ局：TBS   | 番組名：NEWS23 | 放送：2019年8月8日 |
| 出演者：【キャスター】小川彩佳、山本恵里伽、星浩、石井大裕  |            |              |
| 検証テーマ：日韓関係、森友学園自殺職員が公務災害認定   |            |              |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 猛暑続く 五輪への対策</li> <li>・ 二つの台風接近</li> <li>・ 日韓関係</li> <li>・ 吉本興行問題</li> <li>・ 機能性表示食品の今後</li> <li>・ newstories             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森友学園自殺職員が公務災害認定</li> <li>・ 小泉議員と滝川氏が結婚</li> <li>・ 浅間山噴火</li> <li>・ 京アニ放火事件</li> <li>・ ヒグマが住宅街に</li> </ul> </li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ #異論反論 objection 「野球部員の丸刈り」</li> <li>・ 天気予報</li> </ul> |            |              |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日韓関係→結論：放送法第四条の見地から問題なし。</li> </ul> <p>今回は悪化する日韓関係について、日本から輸出規制されている半導体の部品の一部へ許可が出たことと、それに対する韓国の反応が報じられた。今トピックに充てられた報道時間は403秒で、経緯説明・日本の対応・韓国の反応・スタジオ解説に焦点があてられる内容であった。それぞれの時間配分は以下の通り。</p>   |            |              |





報道の内容は以下の通り。

小川「続いてのニュースです。悪化の一途をたどってきた日韓関係。その改善のきっかけとなるのでしょうか。」  
山本「韓国への輸出規制を厳しくした半導体の材料の一部について、経済産業省は措置の発動以降、初めて輸出を許可しました。」

世耕経産相「厳正な審査を経まして、安全保障上懸念がない取引であると確認できた最初の案件について、すでに輸出許可を付与している。」

ナレーター「経済産業省は韓国へ輸出管理を強化した半導体などの原材料三品目の一部について、初めて輸出許可を出したことを明らかにしました。今回許可されたのは半導体の基盤に塗るレジストという材料です。韓国の聯合ニュースによりますと、サムスン電機が申請したものだということです。このレジストを含む三品目については、先月4日から企業が輸出する際、契約ごとに許可を受ける必要があります。審査にかかる期間は標準で90日程度。今回はそれより短い期間で許可されたことになります。」

世耕「今回、輸出規制といういわれのない非難を韓国政府から受けているから、審査を通ったもの。厳格な審査をパスしたものについては我々は粛々と輸出許可を出している。」

ナレーター「半導体などの原材料に続いて今月28日からはさらに輸出管理を強化する対象が広がります。しかし、日本政府は審査のうえで問題がなければ許可を出していくとしています。」

ナレーター「一方、韓国のムンジェイン大統領は。」

ムンジェイン大統領「日本が一時的な貿易措置で得る利益が何なのか。よく分かりません。」

ナレーター「こう述べたうえで、日本を含む皆が被害者になる『勝者なきゲームだと非難しました。しかしこの

場で貿易措置と話したムン大統領でしたが、事前に用意された原稿には貿易報復措置と書かれていました。報復という言葉を外したのは日本を刺激することを避けたのでしょうか。また、今回の輸出許可について大統領府の関係者は肯定的に評価していると語りました。韓国ではこんな動きも。一昨日のソウル中心部で、地元自治体が日本製品の不買運動を働きかける旗を設置しましたが、わずか数時間で撤去する事態となりました。市民からやりすぎだとの声が挙がったためです。」

ソウル市民「ちょっと疑問です。個人の自由であって、(自治体が) 主導してはいけません。」

ナレーター「旗の設置を主導した区長は、日本国民に不必要な誤解を与えかねないという懸念を謙虚に受け止める、と謝罪に追い込まれました。こうした動きは日韓関係の融和の兆しと捉えてよいのでしょうか。ただ、韓国メディアは今回の輸出許可について高度な策略という警戒の声もあるなども報じていて、日本政府への不信感はおさまっていません。さらに韓国の環境省は今日、火力発電の廃棄物で、セメントの材料となる石炭灰について日本から輸入する際について、放射性物質などの検査を強化すると発表しました。聯合ニュースは経済報復への対抗措置だとみられると報じていて、関係改善に向け、事態が好転したとは言えない状況です。」

小川「一気に好転というわけにはいかなそうですけれども、今回日本からの輸出が許可されたのは、最初に日本からの輸出管理が強化された半導体の原料ですよね。韓国側主力産業をねらいうちされたと反発していれば象徴的な品目ですけれども、今回、それが輸出許可されたのはどういうわけでしょうか。」

星「表向きは事務手続きを進めただけだというんですけれども、政府高官に聞いてみると、韓国国内でもこれ以上対立ムードが深刻化するのはいくつかの雰囲気が出てきたので、韓国の反応を見るためのメッセージだという人もいますね。」

小川「そしてこれが今後の動きにつながっていくかということですが、日韓の間のこれからの日程見えますと、まずは8月15日韓国にとっては光復節ですよね。日本の植民地支配から逃れた日ですけれども、例年でさえここで演説するときは大統領は歴史認識に対して日本にかなり厳しいメッセージを発していますけれども、今回はムン大統領どうなりそうでしょうか。」

星「まあ、本来はここで非常に対日批判をしてムンさんも支持率を上げたいところですが、韓国の国内でも冷静な反応は出ているので、どうも対日批判一本槍というわけにはいなくなってきたんですね。専門家によると、ここで未来志向という言葉が出てくれば、関係改善のシグナルになるのではないかという話が出ていますね。」

小川「未来志向という言葉がキーワードになりそうだと。そして、そのあとですけれどもこのように両首脳が同席する様々な国際会議が出ています。6月にはG20でムン大統領が日本に来たにもかかわらず、首脳会談行われませんでしたけれども、今回はどこかのタイミングで行われますかね。」

星「総理大臣同士で準備を重ねていずれかのタイミングで行われることでしょうか。国際会議は首脳会談の場にはなるんですが、一方で世界中が日韓の首脳を見ているんですね。この首脳は両国のもめ事をちゃんと処理できる外交力があるかどうか世界が見ているわけですから、やはりナショナリズムをあおらずに世界に問題を解決する能力があるんだとアピールしてもらいたいですよね。」

時間配分を見ると、日本の対応と韓国の反応は同じくらいの配分であることが分かる。

放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

・森友学園自殺職員が公務災害認定→結論：特に問題なし

## NEWS23 週刊報告 詳細版

今回は森友学園問題が過熱する最中に自殺した近畿財務局の職員に対して公務災害が認定されたことが伝えられた。今トピックに充てられた報道時間は 68 秒で、経緯説明のみの内容であった。

報道の内容は以下の通り。放送法第四条の見地から問題なし。

山本「森友学園問題を巡って、文書の改ざんを強要されたというメモを残して自殺した近畿財務局の職員について、公務災害と認定されていたことが分かりました。学校法人森友学園の国有地売却をめぐる、決裁文書が改ざんされた問題では、当時 3 月、近畿財務局の担当部署にいた男性職員が神戸市の自宅で自殺しました。関係者によりますと、近畿財務局はこの男性について、公務員の労災にあたる公務災害に認定したということです。男性は上からの指示で書き換えをさせられたという内容のメモを残していて、親族には毎月 100 時間ほどの残業が何か月も続いていると話していました。亡くなった男性の父親は JNN の取材に対し、認められて多少は気が楽になった。少しは報われたとコメントしています。」

今回は放送法第四条の見地から問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨  
特になし。

検証者所感  
特になし。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

|  |            |               |
|--|------------|---------------|
| テレビ局：TBS   | 番組名：NEWS23 | 放送日：2019年8月9日 |
| 出演者：星浩、小川彩佳、山本絵里伽、石井大裕   |            |               |
| 検証テーマ：長崎原爆投下から74年、森友学園問題、津田大介氏イベント中止   |            |               |
| <p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市で男が配達員ら2人切り付け逃走中</li> <li>・愛媛で看護師ら4人刺した患者逮捕</li> <li>・「お盆休み」節約志向の過ごし方</li> <li>・上皇后さま、早期の乳がんが見つかる</li> <li>・長崎原爆投下から74年</li> <li>・森友学園への国有地売却を巡る公文書改ざん、関係者の不起訴が確定</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・飲食店従業員への暴行容疑で逮捕の埼玉県幸手市長、潔白を主張</li> <li>・津田大介氏イベント中止</li> <li>・天気予報</li> </ul>  |            |               |
| <p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <p>・長崎原爆投下から74年：結論→特に問題なし</p> <p>今回の報道は、本日長崎市への原爆投下から74年を迎えたことに関連し、被爆国である日本が核兵器廃絶に対して消極的な態度を維持していることを指摘する報道であり、このトピックについて当てられた時間は789秒だった。</p> <p>なお、今回は対立点や論点などは特に見られなかった。</p> <p>スタジオでは以下に朱記したやりとりが繰り返された。</p> <p>小川キャスター「サーローさん、これまでも取材させていただいているのですが、ご自宅の書斎は原爆に関する本で埋め尽くされています。ノーベル平和賞受賞式の取材の際に日本から持っていくものはありますかとお伺いしたところ、核に関する新しい本をあるだけ持って来てと、本当に熱心に勉強されている方なんです。だからこそ、今すぐに核廃絶とはいかないことは重々承知していると、ただ日本政府は核廃絶というゴールに向かおうとしているどころか、ゴールの方向を向いてすらいらないように見えます。だからこそ、憤りややるせなさをこれまで以上に今年は募らせていらっしやいます」</p> <p>星キャスター「当面はアメリカの核の傘に居ざるを得ない状況はしょうがないということですが、その中でどうするかと、政府・外務省の立場は基本的にアメリカの方針に従うのは、核の傘の下にいる日本の立場だという意見ですよね。一方、核の傘の下にいても日本独自の発信をしてもいいんじゃないかという意見もありまして、ここずっとその間でせめぎ合いが続いているんですね」</p> <p>小川キャスター「そこに核兵器禁止条約が動き出して、少しだけ様相が変わってきているのですよね」</p> <p>星キャスター「2年前の採択で風向きは変わりましたね。日本は核の傘の下にいても色々な発信はできるじゃないか。独自の主張ができるじゃないか、廃絶に向けて。今回の広島・長崎の式典では地元の市長さんなどが核</p> |            |               |

## NEWS23 週刊報告 詳細版

兵器禁止条約に加わるべきだと声を大にして訴えたわけですよね。そのフェーズが変わったわけですから、日本（政府）側としてももう一度考え直して核兵器禁止条約に加わって、日本の主張を世界に訴えていくということの可能性を探る必要が出てきていると思いますね。」

小川キャスター「核兵器禁止条約は被爆者の皆さんの思いの結晶ですからね」

・森友学園問題：結論→特に問題なし

今回の報道は、学校法人森友学園への国有地売却を巡る公文書の改ざん問題について、大阪地検特捜部が改ざんに関与したとされる財務省職員に対して不起訴処分を下したことについての報道であり、このトピックについて当てられた時間は 206 秒だった。

なお、今回は対立点や論点などは特に見られなかった。

・津田大介氏イベント中止：結論→特に問題なし

今回の報道は、津田大介氏が登壇を予定していた神戸市内での現代アートに関するイベントについて、津田氏の登壇に関する大量の抗議や批判が寄せられていることを受けて中止が発表されたことについての報道であり、このトピックに当てられた時間は 34 秒だった。

なお、今回は対立点や論点などは特に見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし